

2014-04

水戸市

土地利用
町づくり

作品タイトル

ご近所 Before After

解説

水戸市小吹町～笠原町

キーワード：材木育種センター 県庁

住んでいる街の40年前と現在の土地利用を調べて地図化した、その間の変化が一目でわかる作品です。40年前については空中写真を使って、現在は実際に現地調査をしてそれぞれの土地利用を調べています。県庁や新道が建設されて土地利用が大きく変わり、制作時（2014）も開発中の区画もあり、変化を続けている地域であることが分かります。森を切り開いて作られた地域であることを知り、森を新たに作ったり住宅の庭に木を植えるなど緑を守る取り組みの大切さをあげています。第15回茨城児童生徒地図作品展優秀賞を受賞しました。

制作者

水戸市立緑岡中学校 1年（猿田 葵生）

制作者による紹介

自分が今の家に引っ越してきてから7年が過ぎた。この7年間に、家の近所の田畑や森が消え、家などが建ち並び始めている。もっと昔、この辺は、田畑や森がたくさんあり、のどかな風景が広がっていたのだろうと考えた。そんな中、国土地理院のHPで昔の地図を見ることができると知った。そこで自分の住む地域の今昔を比べる地図を作成しようと思った。

地図作品の対象地域がみられます。

地理院地図



縮尺を調整してご覧下さい。

地理院地図では、地形図のほか、年代別空中写真、地形分類、土地利用など、さまざまな地域の様子を知ることができます。

地理院地図の使い方については国土地理院のHPに詳しく紹介しています。

<https://maps.gsi.go.jp/help/intro/>

茨城県の市町村の位置と地域は茨城県HPをご参照ください。

<https://www.pref.ibaraki.jp/towns/>

茨城県市町村区域図では旧市町村界もわかります。

<https://www.pref.ibaraki.jp/somu/shichoson/gyosei/documents/30.pdf>

こちらのサイトでも地図をみることができます。

Google マップ